

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37810001
授業科目名(Course name)	声楽伴奏演習		
担当者(Instructors)	能勢 健司, 高橋 直史, 廣瀬 啓子, 山下 勝		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	262
開講クラス(Class)	音 2	開講形態 (Course format)	演習
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 火曜 3 限	担当形態 (Instructor format)	オムニバス
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))	2,800	履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)
声楽曲と言っても様々な国や時代、分野の声楽作品があるが、この授業では実践に役立てるよう現代でよく演奏される作品をとりあげる。作品解説や分をしてスタイルをまなび、そして歌手を交えての伴奏の演習を行っていく。(イタリア歌曲・オペラ・日本歌曲伴奏法＝山下勝、ドイツ歌曲伴奏法＝廣瀬啓子、伴奏、伴奏者とは＝能勢健司)

■到達目標(Course goals)
声楽曲の伴奏法を学び、言葉と音楽、歌とピアノを調和させるための技術を身につけている。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解 音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。○
2. 汎用的技能 日本語や英語で多様な人々とコミュニケーションを行うとともに、音楽演奏を通じて様々な楽想を適切に表現し伝えることができる。◎
3. 態度・志向性 自らを律し、他者と協働して目標の実現のために行動できるとともに、向上心を持って学び続けることができる。◎

■授業計画(Lesson plan)
1. 担当：能勢健司 歌とは伴奏とは、そしてその役割
2. 担当：能勢健司 伴奏者と歌詞、歌、歌手とのかかわり
3. 担当：能勢健司 ベッリーニ『Vaga luna che inargenti』の分析と伴奏
4. 担当：廣瀬啓子 授業で扱うドイツリート作品の解説
5. 担当：廣瀬啓子 バロック・古典派の作品を中心とした伴奏演習
6. 担当：廣瀬啓子 シューベルト・シューマン作品の伴奏演習
7. 担当：廣瀬啓子 シュトラウス作品等の伴奏演習

8.	担当：山下勝 声楽伴奏についての概略
9.	担当：山下勝 イタリア古典歌曲・カンツォーネの伴奏法
10.	担当：山下勝 日本歌曲の伴奏法
11.	担当：山下勝 オペラの伴奏法
12.	担当：山下勝 日本歌曲の伴奏法・演習
13.	担当：山下勝 イタオペラの伴奏法・演習
14.	担当：山下勝 イタリア古典歌曲・カンツォーネの伴奏法・演習
15.	担当：能勢健司 ベッリーニ『Vaga luna che inargenti』の実践と試験

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)	
課題として出された作品の歌詞の意味調べや譜読み、弾き歌い等	

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)	
授業での試験や発表時に行う	

■テキスト・参考書(Textbooks/references)	
適宜配布	

■評価方法(Evaluation method)	
課題発表・試験 70%	
授業に対する取り組み 30%	

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)	
授業時間前後やKmail等で随時受けつける	